



# 岡崎中央ライオンズクラブ

## 花火大会と懇親会と観光

第  
874

回岡崎観光まつり・懇親会／市内観光

8月3日(土) 19時 乙川桟敷 21時 市内某所スナック 8月4日(日) 10時 家康館、他

皆花火の打ち上がらない明るいうちに弁当を頬張り、花火の最中はアルコールに手を伸ばし夏の夜空を楽しみました。

心配された雷雨も今年は皆無で三役の晴れ男振りを証明出来たと皆満足げでした。

最後のスターマインで土手に火が回り消防団で参加のクラブ員 L. 稲垣の動向が気になるところ。



初めは風向きの関係で煙が桟敷に向かい燃えカスも桟敷内に飛んで間近に感じる

花火終了後大渋滞の中、市内某所スナックにバラバラに移動し、更に宴は続きました。両会長の歌にヒートアップあつという間の2時間が過ぎ、小田原三役は次の会場で待つ、L. 桜井の元にお連れしました。

花火の飛び火の消火で2次会に現れなかった L. 稲垣も合流し最後には恒例のラーメン屋で締めホテル着は深夜2時半を越えました。



翌日岡崎公園の姉妹提携記念植樹の前



小田原白梅 LC 三役は岡崎中央の用意した桟敷でご観覧され、L. 桜井は元ガバナー、元 1Z.Z.C. の桟敷で観覧



岡崎の桟敷は初めての会計 L. 秋山は食入るように空を眺め花火を堪能



定番ナイアガラも暗闇に一段と輝き打ち上げとはまた違った美しさ



このスターマインの後にアクシデントが



岡崎中央会長の自慢ののど



小田原白梅会長の自慢ののどは今年も健在ですがまだまだ歌い足らない様子



レストランでランチは景色も一緒に楽しめます。

翌日朝9時30分ホテルより岡崎公園の両クラブの姉妹提携記念植樹を見ての家康館での、「水木しげる東海道五十三次展」を見学。

岡崎市美術博物館に立ち寄り絵画鑑賞の後美術博物館内のレストランで昼食をとりました。

東岡崎までお見送りをしお別れをしました。次は小田原白梅LC35周年式典でお会いしましょう。

# 例 会

8月3日(土) 12時30分 図書館交流プラザ

第873回小田原白梅LC来訪例会

恒例の小田原白梅LC来訪例会に  
今回は元330複合元地区協議会議長も同伴され豪華な顔ぶれに。

乗車中浜松沖の地震による新幹線の遅延も10分に納まり、一時は戸惑いましたが、定刻に例会をすることが出来ました。

岡崎中央LC三役平均年齢62.3歳  
小田原白梅LC三役平均年齢46.0歳  
本当に若い。



左寄り来賓 L. 櫻井、会計 L. 秋山、幹事 L. 大滝、会長 L. 倉田  
演台を挟み当クラブ会長 L. 伊藤、L. 野村、L. 杉浦、L. 小野  
後のマイクでしゃべるのはテーラツイスター L. 鍋田



伊賀川を美しくする会より助成金に対し感謝状を頂きお披露目しました



来賓ご芳名  
会長 L. 倉田 雅史  
幹事 L. 大滝 靖生  
会計 L. 秋山 隆一郎  
以上 小田原白梅LC  
LCIF東エリアコーディネーター  
L. 櫻井 孝一 南足柄LC

来訪時は雷雨や地震に見舞われる小田原白梅LCにユーモアたっぷりご挨拶の伊藤会長は会場を和ませました



今年50歳を迎える若き第36代会長の L. 倉田



会長を支える幹事 L. 大滝は会長に劣らないパワーが自慢



41歳の若い会計 L. 秋山は来年の幹事に内定、早くも英才教育がスタート



複合地区協議会議長で幹事を受けた L. 倉田とツーショット  
L. 櫻井は南足柄LC所属



結婚祝い L. 野村と誕生日祝い L. 上野、L. 鍋田



ライオンズ・ローアの L. 萩野は小田原白梅LCとは姉妹結成時から深いお付き合い

お昼はおぎ乃(L.萩野)の炊立て松茸ご飯でおもてなし。室温がエアコン設定の28度までしか下がらないため、司会者の計らいで、上着を途中から外しました。

来賓はこの後才モニ(L.新井)のビアガーデンで涼み、その後ホテルで着替え棧敷に向かいました。

# 例 会

8月27日(火) 12時30分 定例例会場

第874回通常例会



国歌とライオンズクラブの歌に  
続きライオンズの誓い



昨年の会員増強賞のアワードを  
前会長が授かりました



いつも気さくな L. 鈴木の  
話は解り易く説得力がある



ライオンズローラーは元気いっぱい  
環境委員長のL. 上野一夫



例会終了後 L. 鈴木を囲みハンブルグ  
でのお話を聞かせて頂きました

GLTエリアリーダーの L. 鈴木をお迎えし「これからライオンズ」というテーマの卓話をして頂き、海外のクラブの在り方や日本との違いなど語られました。

## アクティビティー

7月23日(火) 10時00分 イオン岡崎モール内

薬物乱用防止街頭キャンペーン

岡崎の繁華街が康生町から南のイオンに移り街頭キャンペーンもいつしかこちらに変わり数年がたちました。保健所も夏休みに入ったばかりのこの時期は、中高生や若者が集まるこの場所で、少しでも多くの方に危険性を知ってもらいたく、毎年行っています。クラブからは委員長のL. 稲垣が参加してきました。



保健所から各種団体にお声が  
掛かり集まつた多くの参加者



今年は例会日と重なりクラブ  
からの参加者が少なくなった

6月17日(月) 15時00分 岡崎市立六名小学校

プルタブリング回収

今年で3年目になるプルタブリングを回収し、換金したお金で車椅子を寄贈するアクティビティ、回収第1号は岡崎市立六名小学校で、この日回収したプルタブリングは19.6kgでした。



僅かなプルタブリングも児童の力で  
こんなに集めてもらいました

このアクティビティは姉妹提携を結ぶ小田原白梅ライオンズクラブが継続しているアクティビティで、35周年の記念アクティビティとして模倣しました。それ以来今年で3年目を迎え、回収を依頼する学校側も年々量を増やして頂いてます。